

令和4年度第3回鎌倉市スマートシティ庁内検討委員会 次第

日時:令和5年(2023年)3月24日(金)16:00~17:00

場所:災害対策本部

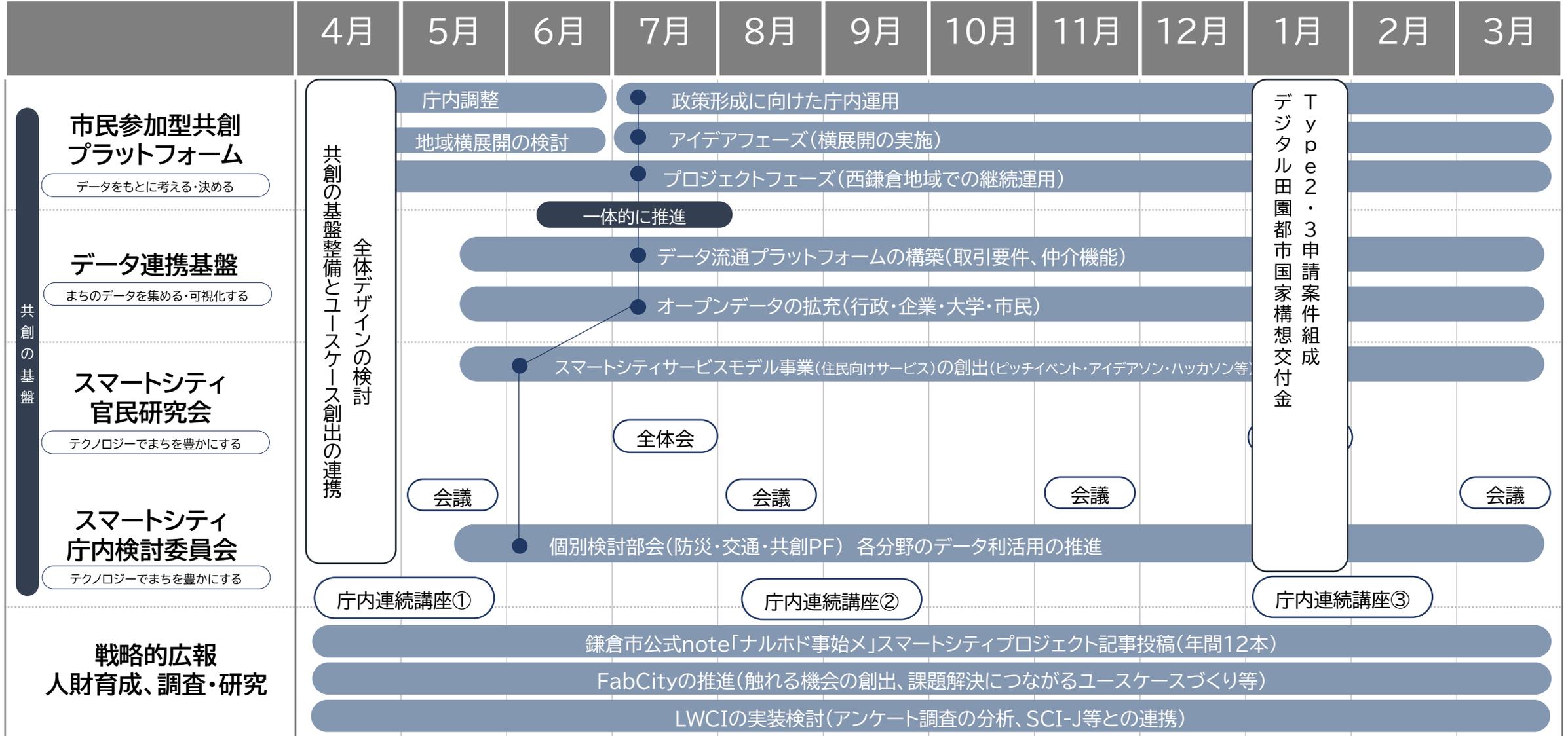
<議題>

- 1 令和4年度市民参加型共創プラットフォームの取組状況について
- 2 令和5年度事業計画(案)について

○ 令和5年度事業スケジュール

スマートシティ構想に掲げた「市民参加型スマートシティ」の実現を目指し、スマートシティ官民研究会及び庁内検討委員会の活動を促進することで、官民共創のスマートシティサービスの創出及びオープンデータの拡充を進め、令和4年度に整備を開始した持続可能な共生社会を支える産官学民共創の基盤「データ連携基盤」及び「市民参加型共創プラットフォーム」の実装を進める。

なお、令和6年度予算編成に向けて、デジタル田園都市国家構想交付金Type2(データ連携基盤活用型)、Type3(マイナンバーカード高度利用型)への申請案件の組成を進める。

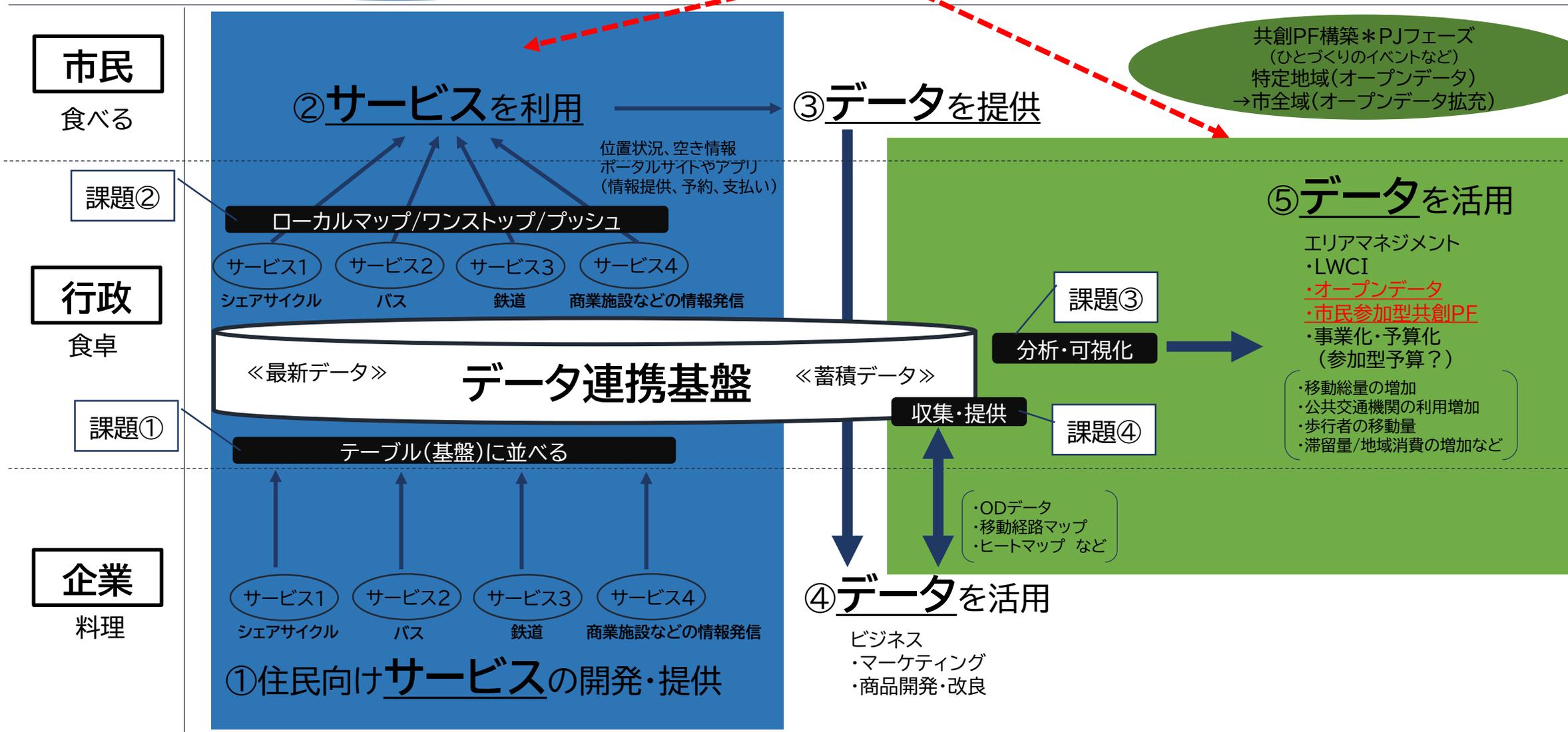


○ データ連携基盤のイメージ

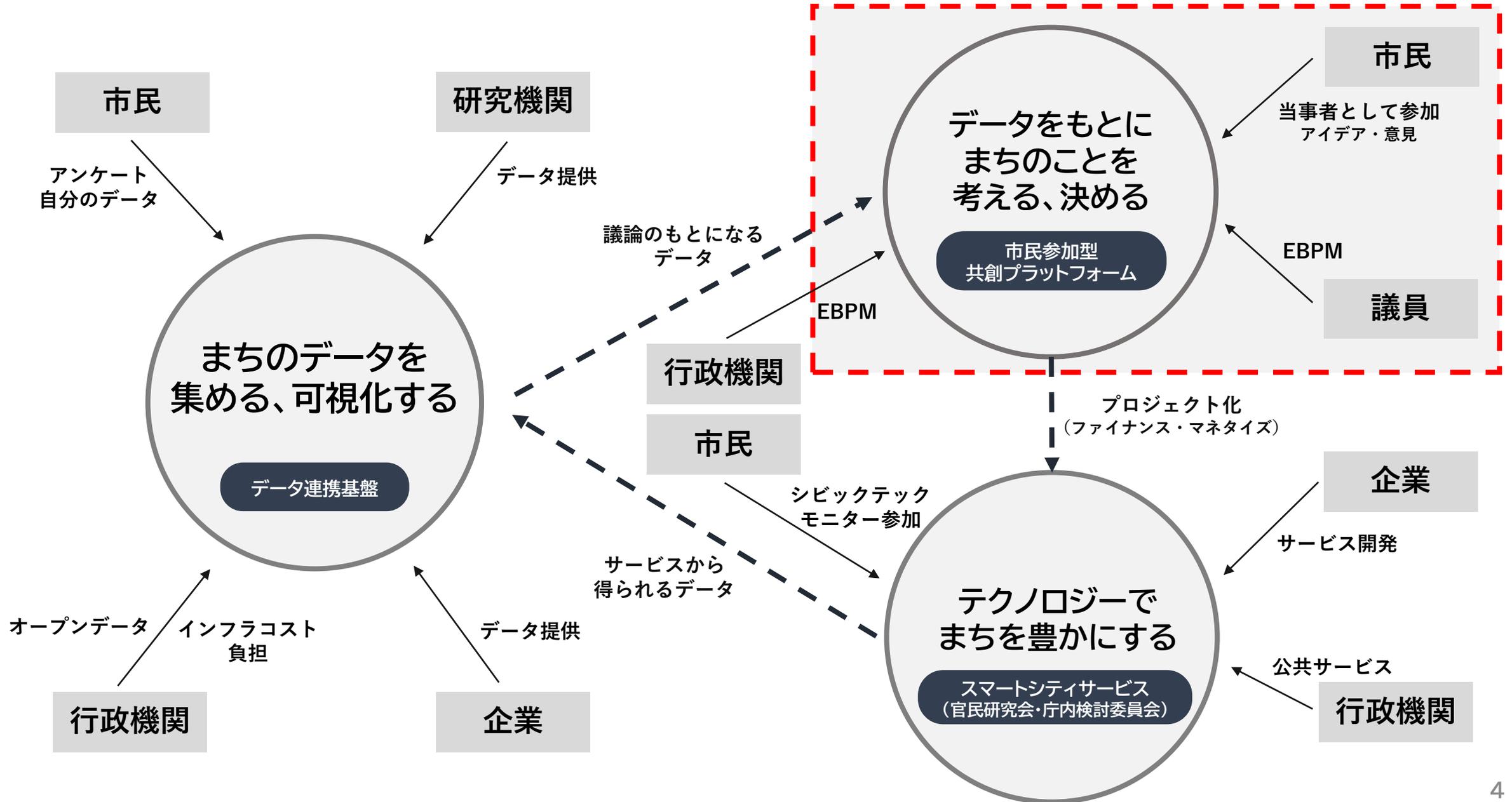
データ流通PF構築*モデル事業
(住民サービスなど)
特定地域(実証事業)
→市全域(実装)

※パラレルかつ個別に構築

共創PF構築*PJフェーズ
(ひとづくりのイベントなど)
特定地域(オープンデータ)
→市全域(オープンデータ拡充)



○ 鎌倉市スマートシティの目指す姿



○ デジタル田園都市国家構想交付金 Type2・3の概要

目的	デジタルを活用した意欲ある地域による自主的な取組を応援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進するため、デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組を交付金により支援
概要	デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けて、以下の事業の立ち上げに必要な経費を単年度に限り支援 【TYPE1】他の地域等で既に確立されている優良なモデル・サービスを活用して迅速に横展開する取組 【TYPE2】オープンなデータ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う、モデルケースとなり得る取組 【TYPE3】(TYPE2の要件を満たす) 新規性の高いマイナンバーカードの用途開拓に資する取組
共通要件	①デジタルを活用して地域の課題解決や魅力向上に取り組む ②コンソーシアムを形成する等、地域内外の関係者と連携し、事業を実効的・継続的に推進するための体制を確立

<TYPE別の内容> ※2/3の同時申請は不可

マイナンバーカード 高度利用型 【TYPE 3】	カードの 新規用途開拓 かつ総合評価が 優れている取組	国費：6億円 補助率：2/3
データ連携基盤活用型 【TYPE 2】	データ連携基盤を活用した、複数のサービス実装を伴う取組	国費：2億円 補助率：1/2
優良モデル導入支援型 【TYPE 1】	優良モデル・サービスを活用した実装の取組	国費：1億円 補助率：1/2
計画策定 支援事業	デジタル実装に取り組もうとする地域の計画づくりを支援	委託事業

<対象事業（一例）>

【TYPE3】
マイナンバーカードで各種市民サービスを利用
(図書館利用や避難所の受付等)

【TYPE2】
複数分野データ連携の促進による
共助型スマートシティ（会津若松市）

【TYPE1】

書かない窓口

地域アプリ

医療MaaS

ドローン配送

遠隔医療

<その他の新規要素>

- ・マイナンバーカードの利活用促進、スタートアップの活用促進など、国の重要施策を推進する観点からの一定の優遇措置
- ・KPI（デジタル実装1,000団体）達成に向けたボトムアップ支援

※申請上限数（上記TYPEの合算値）：都道府県9事業 市町村5事業

※上記の他、R4補正限りの時限措置として、
 マイナンバーカード利用横展開事例創出型を創設（国費3億円、補助率10/10）

○ デジタル田園都市国家構想交付金 Type3の事例(マイナンバー高度利用型)

事業概要【乗れる！使える！マイナンバーカードで決済事業】

公共交通

実施地域	香川県坂出市	事業費	61,962千円(総事業費) 45,080千円(補助対象)
実施主体	香川県坂出市、琴参バス株式会社、株式会社ユニ・トランド、株式会社TicketQR	人口	49,267人
事業概要	マイナンバーカードを使って公共交通（バス・タクシー）に乗車できるようにすることで、マイナンバーカードを普段の生活で使う「市民カード」化する。 連携するアプリケーションを通じて高齢者へのタクシー割引チケットの配布や、子育て世帯等対象者に最適なきめ細やかな給付事業を実現するためのプラットフォーム構築を行う。		

取組内容

【公共交通】



【店舗】



【イベント】

マイナンバーカードで特典アップ！

スマホアプリとマイナンバーカードを連携する

QRコード読み取り端末



マイナンバーカードも読み込むことができる。



- ・アプリと連携したマイナンバーカードでバスやタクシーに乗車可能
→マイナンバーカード連携による運賃の住民割引実施
(マイナンバーカード連携による対象者選別)
→住民割引による移動活発化(地域経済の活性化)と、
来訪者からの通常運賃徴収による公共交通の収益性の確保

- ・行政サービスのデジタル化(アプリ経由で商品券やタクシーチケット・回数券などを配布可能)
… 行政機関は高齢者や子育て世帯に限定した割引チケット等の配布がアプリ上で可能に
- ・店舗専用二次元バーコードを配布することでプレミアム商品券事業に参加することができる(設置費用・ランニングコストなし！)
→移動と目的地での決済をアプリに集約するMaaS連携

